
東名ローリー事故、横転車両は丸運子会社所有

Edited By LogisticsToday On 2015/10/09

JX日鉱日石エネルギーは9日、東名高速道路横浜町田ICで6日に発生したタンクローリーの横転事故に関連し、横転した車両が同社の運送委託先である丸運傘下の「丸運トランスポート東日本」（横浜市鶴見区）のものだと明かした。

この事故は6日13時30分頃、横浜町田ICから下り本線に合流する左カーブで軽油14kl（キロリットル）とガソリン10klを積載していたタンクセミトレーラが横転し、積載していた軽油とガソリンが道路に流出、7時間以上にわたって通行止めとなったもので、運転者は死亡した。

事故の発生を受け、全日本トラック協会は8日、全国の地方トラック協会に対し、会員運送会社に安全運行を徹底するよう要請している。JX日鉱日石エネルギーでは、「再発防止に向けて、運送会社への指導を徹底していく」としている。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/191345>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.